

さくほ 社協だより



第28号

発行：社会福祉法人 佐久穂町社会福祉協議会 ☎0267-86-4273 印刷：キクハラインク有限会社



～「鬼は外、福は内！」今年も元気に過ごせますように…よりあい亭～

●目次●

- 会長就任の挨拶……………
- 社会福祉功労表彰受賞者
心あたたまるご芳志
- 活動報告・役職員の異動等…… 2～3
- 災害ボランティアセンター…… 4
- いきいき倶楽部事業所の紹介… 5
- ふれあいデイ・
こまどりデイ事業所の紹介…… 6

住んでよかった町

安心して暮らせるまちに！

共に支え合いの

地域づくり

会長就任の挨拶

会長 小林 俊彦



町民の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、佐久穂町社会福祉協議会の活動にご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年6月の社会福祉協議会役員改選に伴い、理事・評議員の皆様のご推挙とご賛同を賜り、中山前会長の後任を引受けることとなり、責任の重大さを痛感しております。もとより微力ではありますが、社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の充実・発展のために、誠心誠意努めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

昨年10月には台風19号豪雨により大きな災害が発生しました。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。社会福祉協議会では10月12日に避難所開設から引き続き15日には災害ボランティアセンターを開設し、16日からボランティアの受け入れ・派遣を行いました。11月10日の活動終了まで町内外から述べ688名のボランティアの皆さんにご支援いただきました。誠にありがとうございました。

また、被災された皆様が安心して生活が営むことができるよう、日常生活の相談支援や被災地域再生のための支援を行うため、町から委託を受け「佐久穂町生活支援・地域ささえあいセンター」を開設し、被災者ニーズの把握や見守り・巡回訪問等被災された皆様に寄り添いながら支援活動を進めて参ります。

さて、国は団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年を目途に地域包括ケアシステム（住まい、医療・看護、介護、保健・福祉、介護予防・生活支援等が一体的に提供される仕組み）の構築を推進しています。

町と社会福祉協議会では、昨年より地域で支え合う仕組みづくりを進めるため、フォーラムや学習会を開催しています。生活支援や介護予防の取り組みについて、これからは「提供される福祉サービス」から誰もが参加可能な住民主体の「支え合い・助け合いの活動（互助）」へとシフトしていくことが大切です。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくりを目指して、地域福祉の推進に取り組んで参ります。

社会福祉協議会が皆様から身近で親しまれ、信頼されるものとなりますよう役員・職員一丸となって努力して参りますので、今後とも社会福祉協議会の活動にご理解・ご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

心あたたまるご芳志 ありがとうございます

社会福祉活動のために、貴重な寄付（現金、物品など）が、寄せられました。心から感謝申し上げます。

（令和元年7月1日発行のさくほ社協だより
第27号掲載以降のものを紹介します）

佐久穂町民ゴルフ大会実行委員会様…5,000円
匿名希望の方……………3,968円
匿名希望の方……………3,000円

（受付順で掲載）

その他にも、玉ねぎ、クオカード、こたつ布団、シーツをいただきました。お寄せいただきましたご寄付は、社会福祉協議会が行う事業に有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

令和元年度 社会福祉功労表彰受賞者

令和元年度佐久穂町社会福祉協議会表彰規程に基づき、社会福祉発展に努められた功績が認められた次の4名の方が、「社会福祉功労者」として受賞されました。長年にわたるご尽力に心から感謝申し上げます。今後ますますご健勝で活躍されますことをご祈念申し上げます。また、今年度は、台風19号により「福祉と健康のつどい」は中止となりました。

長期療養介護功労者（1名）

折原 まゆみ 様（榎田）

法人役員8年以上在職（3名）

佐々木 茂太 様（清水町）

佐々木 清治 様（千ヶ日向）

櫻井 眞一 様（佐口）

令和元年度 募集活動結果報告 ご支援、ご協力ありがとうございました。

1. 社協会費	一般会費（個人世帯）	3,078件	3,213,500円
	特別会費（法人・商店等）	136件	851,000円

住民の皆様とともに進める福祉活動に活用されています。

2. 日本赤十字活動資金	3,019件	1,571,950円
--------------	--------	------------

災害時の日赤救護活動や、講習会等に活用されています。

3. 赤い羽根共同募金	2,945件	3,036,085円
-------------	--------	------------

地域福祉の推進を図るため、社会福祉事業に活用されています。

4. 災害義援金 （令和元年度日本赤十字社長野県支部へ全額送金）

- ・令和元年台風15号千葉県災害義援金 42,854円
 - ・熊本地震災害義援金（H28年4月受付～累計831,105円） 500円
 - ・30年7月豪雨災害義援金（H30年7月受付～累計392,972円） 9,772円
 - ・北海道胆振東部地震災害（H30年9月受付～累計268,347円） 17,454円
- さまざまな災害に、義援金をお寄せいただきありがとうございました。

赤い羽根共同募金配分金による 支部児童会交流活動事業の報告

赤い羽根共同募金では、毎年皆様からご協力いただいた募金に対する配分金264,500円により、今年度33支部463名の小学生の皆さんが、各地域で行われる支部児童会交流活動事業で助成を受ける事ができました。令和2年も7月頃から申請、助成を予定しています。支部児童会代表者の皆様に通知しますので、ご希望される支部児童会の代表者は、佐久穂町社会福祉協議会ふれあい支所までお申し込みください。



宿岩支部 お楽しみ会



上畑・宮前支部 6年生を送る会

お問い合わせ ● 佐久穂町社会福祉協議会 ふれあい支所
電話 86-4273

理事・評議員・職員の異動

社会福祉協議会役員及び職員の異動がありました。（ ）内は旧役員氏名及び異動事由を示します（敬称略）

【理事】

- 松澤 恵次（新規）
- 櫻井 米作（櫻井 眞一）
- 佐々木太郎（佐々木清治）
- 小林 俊彦（中山 英雄）
- 倉澤 陽一（井出 正臣）
- 井出とし子（退任）

【監事】

- 佐々木茂太（退任）
- 小林春次郎（理事から就任）
- 小林 博（黒澤威夫）

【評議員】

- 出浦 修身（高見澤 研二）
- 木内久美子（松田 忍）
- 青木 成実（井出 徳久）

【職員】

- 小須田まい（退職） 古屋みや子（退職）
- 新海ミナミ（退職）
- 黒沢亜寿沙（新規） 松本つぐみ（新規）

日赤長野県支部 創立130周年記念大会表彰

多年にわたり赤十字事業の進展に尽くされた功績が認められ、佐久穂町畑の佐々木定男様が、「金色有功章」を受賞されました。



赤十字の人的支援活動の発展と、ご功績に感謝申し上げます。

また、活動資金募集優良地区として佐久穂町分区が、「長野県支部特別表彰」を受賞いたしました。皆様のご理解とご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

デイサービスからお願い

不要になった「色鉛筆・鉛筆」をお譲りください。

デイサービスご利用者さんが、色ぬり等で使用する「色鉛筆・鉛筆」が不足しています。今は、お子様が使用しなくなった等、家で眠ってる「色鉛筆・鉛筆」がございましたら、お譲りください。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、こまどり支所またはふれあい支所までお持ちいただけますと、助かります。

佐久穂町社会福祉協議会 こまどり支所
☎88-3545
佐久穂町社会福祉協議会 ふれあい支所
☎86-4273

災害ボランティアセンターを開設しました

この度の豪雨で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

令和元年10月12日（土）、台風19号により佐久穂町の年間降水量の約7割が1日で降る記録的な大雨となり河川の氾濫や土砂災害等によって、住家、農業、林業へ、甚大な被害をもたらしました。



南佐久郡町村会、佐久穂町、佐久穂町社会福祉協議会では、被災された皆様の生活や復興に向け「南佐久郡・佐久穂町災害ボランティアセンター」を、10月16日（水）から11月10日（日）までの26日間、佐久穂町社会福祉協議会ふれあい支所において、ボランティア依頼

の受付、情報収集、連絡調整、ボランティア派遣等を行いました。皆さまから泥出し、家財道具の運びだし、ゴミの搬出や困り事など139件のニーズ（依頼）を受付、688名のボランティアの皆様にご協力いただくことができました。（令和元年11月10日現在）今回のボランティア活動をするにあたり、多くの方に支えていただき、感謝いたします。

また、町内、近隣市町村にお住まいの方をはじめ企業・団体の皆様から支援物資等を賜りました事に、改めて厚くお礼申し上げます。



企業・団体の皆様（敬称略・順不同）

ダスキン御影支店、サニクリーン甲信越、NPO法人ギフ手と手（岐阜市立岩小含む）、佐久美容師、佐久穂町商工会、佐久穂町商工会青年部、豊中市社会福祉協議会、長野県老人クラブ連合会

いつまでも元気でいたい！

いきいき倶楽部では、いろんな活動を通して、心身・生活機能の向上を図ることで要介護状態になることを予防するためのお手伝いをします！

おはぎ作り



みんなでおはぎ作り！
出来ることは順番に行いました。
一番は楽しく！作る！

いきいき 倶楽部



日本赤十字社長野県支部と赤い羽根共同募金から支援



10月12日から、3日間、佐久穂町社会福祉協議会ふれあい支所も避難所開設となり、日本赤十字社長野県支部から安眠セット等の救援物資を賜りました。また、皆さんから毎年ご協力いただいています赤い羽根共同募金から、「災害準備金」が、配分されました。ボランティアセンター運営に必要な資材を購入できましたので、ご報告いたします。



社協全体での支援

- ・災害ボランティアセンターの立ち上げにあたり、県社協・県内社協職員の災害初動時における派遣チーム（DSAT）による迅速な対応により、多くの支援をいただき、被害が少なかった南信の木曾社協から、お借りした資材等が届き、ボランティアセンターがスタートしました。また、近隣の社会福祉協議会職員によるボランティアセンター運営の応援派遣をいただく事でスムーズに運営できました事に感謝申し上げます。
- ・佐久穂町のボランティアセンター閉鎖後も、継続した支援を必要としている長野市災害ボランティアセンターへ、運営ボランティアとして佐久穂町社協職員も参加する事ができました。

最後に

今回の災害ボランティアセンターの運営を通じ、改めて、今後、社協としてどのように地域福祉を展開していくのかについて考える事ができました。

例えば、家屋の片付けなどにボランティアが介入することにより、発災前から地域の中で生活課題を抱えていた方や、日々の暮らしで苦勞された方の存在が顕著化されたように思います。

また、この災害を機に、住居や日常生活を失い、今後の目途がたたないために起こる喪失感や絶望感、不安感から心身の不調を訴えられている方もいらっしゃいます。

社会福祉協議会では、今後の災害復興支援のひとつとして「佐久穂町生活支援・地域ささえあいセンター」を開設しました。

被災された地域の方が、一日でも早く日常生活をとり戻し、安心して暮らすことができるように、寄り添いながら、何か一緒にお手伝いができることを考えていきます。



いきいき体操の説明

千曲病院理学療法士さんが作成してくれたDVDの体操の説明を受けています。



いきいき倶楽部
TEL 88-4600（直通）

栄養指導

管理栄養士さん、保健師さんによる栄養指導。皆さん、真剣に聞いていました。



みんなで楽しく介護予防しましょう！

ふれあいデイサービス

ふれあいデイサービスでは、年2回、午後のレクリエーションの時間を使い、おやつ作りを実施しています。皆さんが楽しみながら、張りきって作り、おいしく頂いています！

昨年10月「白玉だんごあんみつ風」作り



切るのはまかせてね！

うまくなりましたね！

このくらいでいいかな？

ゆではじめるけど
いいかいー？

今年2月「バナナ・りんご入り
ホットケーキ」作り



一緒に裏返すよ！
いいかい？？

せーのっ！

とてもおいしく
できましたよ！！



新規ご利用者様、
お待ちしております!!!



ふれあいデイサービス
TEL86-4273

こまどりデイサービス

クリスマス会



はじめてみる
ベリーダンス!!
おどろきと喜びで
盛りあがりました！



12月には、クリスマスイベントを開催しています。今年はいつもお願ひしているフラダンスなどに加えてベリーダンスや人形劇の皆さんにも来ていただきました。

人形劇
「大きなかぶ」



学生さんたちと交流



夏まつり



こまどりデイサービスは利用者様の『できる事』が増えるお手伝いをさせていただきます。

避難訓練



準備万端です！

こまどりデイサービス
TEL88-3545

*本所・ふれあい支所

TEL 86-4273(代表)・86-1210
FAX 86-1215
〒384-0613
佐久穂町大字高野町351番地

*こまどり支所

TEL 88-3545/FAX 88-4113
〒384-0701
佐久穂町大字畑660番地

*よりあい亭

TEL 86-5911/FAX 86-5911
〒384-0613
佐久穂町大字高野町1700番地23